

第1回 入門編

「政治・経済」の学び方

講師
篠田健一郎
松野智樹

ラジオ高校講座「政治・経済」では、「政治分野」、「経済分野」、「現代社会の諸課題」の章に分け、現代の日本と世界を対象として、政治、経済、国際関係を学びます。日本とほかの国では同じ現象についても意見が異なることがあります。皆さん自身の見方と周りの人の見方が異なることもあります。立場を変えて考えてみるなどして、広い視野に立って現代の日本と世界を見ていきましょう。

さらに民主主義や資本主義経済など現代の日本と世界の基礎的・基本的な仕組みを理解し、課題や問題を明らかにして解決に向けて考察し、判断し、提言できる力をつけていきましょう。学習を始めるに先立ち、どんな点に注意していったらよいか、また効果的な学習の進め方などについて考えてみましょう。

POINT 1

政治・経済って難しいの？

皆さんはこの「政治・経済」という科目の名前を聞いてどのような印象をもちますか？

「難しそう」「面倒くさそう」……といったところでしょうか？

ひょっとして「私には関係ない」なんて思っていませんか？「今」の世の中について学ぶのが「政治・経済」です。

「政治」は、民主政治の基本原則や日本国憲法、日本の国会・内閣・裁判所・地方自治、現代政治の特徴と課題、国際政治を学びます。

「経済」は、資本主義経済の考え方と仕組み、第二次世界大戦後の日本経済の歩み、労働と社会保障、国際経済を学びます。

「現代社会の諸課題」では、日本と世界が直面している課題の中から「地域主義とグローバリズム」「地域社会の活性化」「雇用」「食料と農業」「地球環境とエネルギー」「経済援助」「地域紛争」「日本の果たす役割」などの課題を理解し解決策を考えていきます。

今回は、「政治・経済」とはどういう科目なのか、どんなことを学ぶのかを考えていきましょう。

POINT 2

世の中の動きに目を向けよう

世の中の動きに目を向けることはなぜ大切なのでしょう？

どのように「政治・経済」の学習に役立つのでしょうか？

広い視野に立って日本や世界を見るためには、皆さんが世の中を見る目、世の中が皆さんを見る目、皆さんが自分自身を見る目、それぞれの視点をもって、多面的多角的にものごとを捉えようと努力すると、皆さんが当然と思っている世の中の仕組みの背後にある原理や思想、考え方が見えてきます。

